令和3年1月保護者会
港区立赤坂校小学長　齋藤　恵

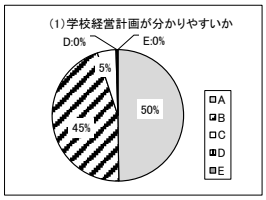
令和2年度 学校関係者評価のご報告

＊令和2年度の結果については、ホームページをご覧ください。

学校評価にご回答いただきまして、誠にありがとうございました。皆様に結果をご報告いたします。

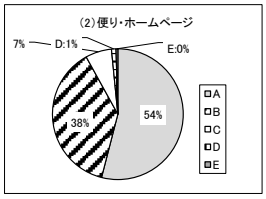
A･･･達成している　B･･･概ね達成している　C･･･あまり達成していない　D･･･達成していない　E･･･わからない

(1)学校経営計画が分かりやすいか



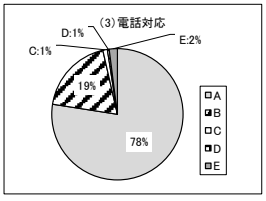
本年度も本校の学校運営に、ご理解・ご協力いただき感謝しております。全体的には理解が得られているという結果になりました。今年度から、新学習指導要領完全実施に伴った学校経営をお示しいたしました。残念ながらコロナウイルス感染症対策のため各学期の初めに行っている全体保護者会が放送で要点のみの説明でしたが、ＨＰや資料を配布させていただきました。また、新一年保護者説明会への参加が年々増加しておりますが、今回は、ご予約いただいてご説明する機会をいただきました。校長が示した学校経営計画の結果が子供たちの姿として現れるように、教職員が教育活動全般で実践し、一丸となってより良い教育の実現をめざし、日々努力をしてきています。
学校経営計画は、赤坂小学校ホームページに載せていますので、ぜひご覧ください。

(2)便り・ホームページ



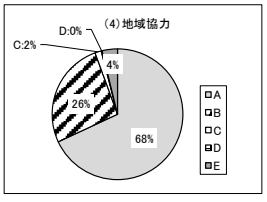
昨年度とほぼ同様の評価をいただきました。紙ベースのお便りをできるだけ少なくできるように皆様のお知恵も借りながらＰＤＦ化に取り組むなど工夫をしております。ホームページでは行事や各学年の様子など学校ブログで紹介したり、保護者の皆様へのお知らせ等も随時更新しております。特にブログにつきましては授業参観ができない分、ほぼ毎日の更新を心掛けました。保護者会資料も事前発信し内容を理解した上で保護者会に参加していただけるようにしました。また、緊急メール配信の１００％登録を目指し、緊急対応だけでなく、大切なお知らせがある場合にも活用できるようにしました。保護者の皆様に情報を有効に活用していただけるように努力してまいります。

(3)電話対応



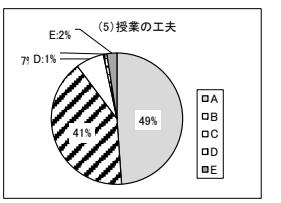
昨年度とほぼ同様の評価をいただきました。働き方改革の一環として、留守番電話を設置しています。ご不便をおかけすることもあったかもしれませんが、保護者及び地域の方にご理解・ご協力をいただくことで、順調に進んでおります。しかし、夕方の時間帯などで、つながりにくいことがありご不便をおかけいたしました。緊急を要しない電話が減り、メール等での連絡も順調に進んでおり、皆様のご協力に感謝しております。スクールサポートスタッフの電話対応も始まり、服務研修をしながらさらに失礼のないように努めてまいります。これからも、教職員一同、丁寧な対応を心がけ、子供たちの模範となれるようにしてまいります。

(4)地域協力



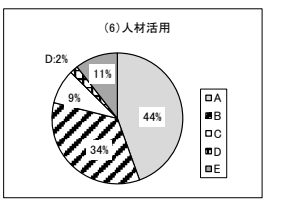
昨年度より、地域コーディネーターやPTAを通し、保護者ボランティアの皆様に、書き初め展のお手伝い、図書館書点検等、ご協力いただいております。特に今年度は、コロナウイルス感染症対策のため毎日の消毒作業のお手伝いもしていただき、教職員一同感謝の気持ちで一杯です。また、通学路点検では、教員・PTA・警察などの地域が一緒に通学路点検を行い、協力しながら子供たちが安全に登下校したり、地域で遊んだりできるよう共通理解する取組を行っています。安全マップも最新のものに作りかえ、配布いたしますのでご活用ください。また、校外活動として赤坂地区委員会の活動に多くの方が参加してくださり、子供たちが地域で暮らしていくために必要な意識を一緒に高めることができました。地域の安全に関しては警察の見回りと協力したり、保護者の見回り当番をお願いしたり、子供たちのためにご協力いただいております。今後も、PTAや地域の皆様と連携して、子供たちの教育に邁進していきます。

(5)授業の工夫



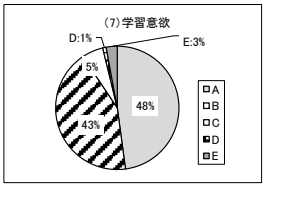
昨年度と同様の評価をいただきました。本年度は２ヶ月の休校期間と約１ヵ月の分散登校期間があり、通常登校になってからは、授業時間の確保をいたしました。毎月の土曜授業日を増やしたり、週３回朝学習の時間をとったりしました。朝の学習では学習の基本となる国語や算数の復習や発展的な学習を中心に行っています。新学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」ができるように、特に算数教育に力を入れ、教員も毎月研究や研修を行っています。また、情報活用能力の育成に伴い、iPad自宅持ち帰り推進校として区と連携しながら進めています。また、今年度も道徳については、目指す児童像を共通理解しながら研鑽を積み２回の公開をいたしました。社会で生きて働く力を児童に付けていけるように、教員の研修機会を増やし、充実した授業が実現できるように努力していきます。

(6)人材活用



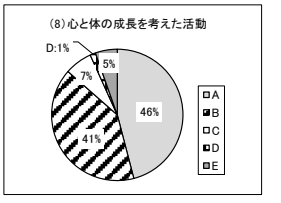
今年度は、コロナウイルス感染症対策のため外部からの講師をお招きしての学習は例年に比べ少なくなりました。３年生の社会科の学習に合わせ、新町出張所の所長さんから、全校に向けて消防の仕事についてお話しいただいたり、４、５年生では、ソーシャルディスタンスに気を付けながら、アンプティサッカー体験などを取り入れた学習を行いました。来年度以降も地域や企業等の人材や教材を活用して教育活動を進めます。これからも、各学年で地域人材の活用について年間指導計画に位置付け、計画的に実施できるように努力してまいります。

(7)学習意欲



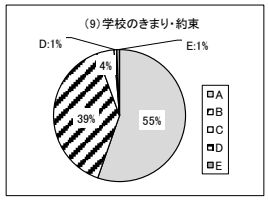
全体的にはよい評価をいただいておりますが、改善の必要もあると考えております。「主体的に学ぶ児童」を目指した授業改善として算数科を中心に研究を進めています。また、各学年で児童が意欲的に学習できるような工夫をして授業を進めています。体育科では学校全体で「運動を楽しもう」と工夫した取り組みをしました。１年「ジャングルごっこ発表会」２年「アタック為たっくゲーム」３年「ジャンピングローブグランプリ」４年「縄なわ３種盛り」５年「ソーラン節」６年「赤坂　陸上記録会」を学年ごとに、めあてをもって楽しく学習を進め、達成感や充実感も味わうことができました。また、学習面だけでなく、委員会でもお知らせコーナーや委員会の新聞を発行したり、お昼の放送で発表したり、学習で身に付けた知識や技能を積極的に活用する児童の姿にもつながっています。学力向上には、生活規律も関係していると考え、ご家庭のご協力をいただきながら、重点的に指導すべきところを教職員で共通理解し、学習に集中できるように努力していきます。

(8)心と体の成長を考えた活動



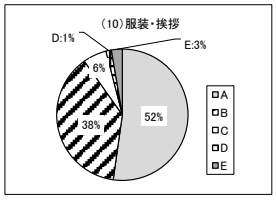
昨年とほぼ同様の評価をいただきました。２０２０年東京オリンピック・パラリンピックが来年度に延期になる中ですが、障がい者スポーツのアンプティサッカーについて４、５年生が体験も踏まえ学びました。昨年度と同様に、パラリンピックの意義や価値に触れ、障がいがあるなし関わらず、工夫さえあれば共に楽しむことができることや困難を乗り越えていくために強い心が大切であることなども伝えています。また、保健室前の掲示板では子供の心と体の成長に合わせた内容の掲示を行っています。そして、昨年度から、道徳も「特別な教科道徳」となり子供たちがより多面的な見方の中で、未来を切り開いていく力を子供たちにつけさせていきます。そして、道徳教育をさらに改善し、心と体のバランスを考えた教育を推進してまいります。

(9)学校のきまり・約束



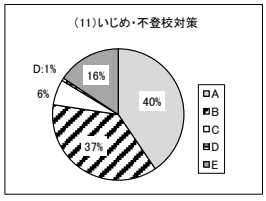
昨年度より、「達成している」の割合が上がり全体としても良い評価をいただきました。今年度は、コロナウイルス感染症対策のため大きな学校行事をほとんど行うことができませんでした。行事はありませんでしたが、児童が落ち着いて学習に取り組み、時間にも心にも余裕をもって学校生活を送ることができました。学校でもSNS活用の仕方、お金の使い方など、学校で共通理解すべききまりや約束は全校で確認したり、学年集会で共通理解を図ったりしています。しかし、ご家庭でも約束事を徹底しなければ解決しない問題が寄せられることも多くあります。保護者会や学年便りでお知らせした内容は、家庭でも話題に出し、お子さんの様子を確認してください。学校でも協力しながら対策を考えていきます。保・幼小中学校の連携の観点から学校でのきまりを共通理解し、中学校に向けて、身に付けておかなければならない社会的な力や、ルールにも気付かせていけるように指導していきます。これからは一人一台のiPadが自宅持ち帰りとなり、使い方のきまりも加わります。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

(10)服装・挨拶



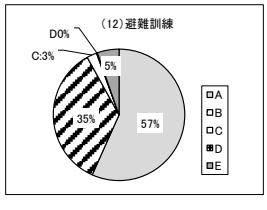
昨年度とほぼ同様の評価をいただきました。しかし今年度は、マスク着用の影響もあり、昨年よりも「あいさつ」の声が聞こえなくなったという意見をたくさんいただきました。あいさつは自分の心を開き相手の心に近付いていく大切な行為です。進んであいさつができる、明るく開かれた学校であるように、教職員から積極的にあいさつを推進してまいります。校内だけでなく、地域の方々へのあいさつ等も指導を続け改善を促します。また、寒くなってくると、ポケットに手を入れて登校する児童も多く見受けられます。手袋をしてくるなど、随時指導をしていますが、ご家庭でもお声掛けいただくとありがたいです。大人がその姿を価値付けて褒めることで、子供たちは進んでよいことをする気持ちよさを感じるのだと思います。ちょっとした毎日の積み重ねが、どんな時でも当たり前のことを当たり前にできる子供たちを育てることにつながります。大人がその見本を示していきたいと考えています。

(11)いじめ・不登校対策



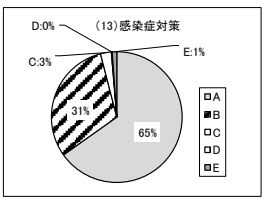
昨年度とほぼ同様の評価をいただきました。毎月、生活アンケートを行い、いじめの早期発見に努めています。また、１２月には体罰についてのアンケートも行いました。アンケートの内容から心配なことがあれば、一人一人と面談し、問題の解決に取り組んだり、金曜日には生活指導夕会で学年での心配事を出し合ったり、教職員で共通理解をしたりしています。また、ハイパーQ-Uの結果を個人面談で返却し、人間関係やクラスでも様子に触れながら共通理解をしてきました。今年度も本校の区・都から配置されたスクールカウンセラーが４年生と５年生の全員面談を行い、昨年度からの変化なども確認しています。全員面接の成果なのか、スクールカウンセラーと会話する機会が増えた児童もいるようです。また、不登校の解消に向かっている児童もいます。これからも、保護者・地域・学校が情報を共有し、より一層いじめの防止に努めます。

(12)避難訓練



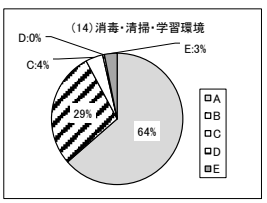
昨年度と同様の評価をいただきました。今年度は、ソーシャルディスタンスをとりながら、毎月の避難訓練を行いました。今年度は、地域防災訓練や、幼小中連携の引き取り訓練は行えませんでしたが、朝や休み時間など、教室に大人がいないことも想定し児童が自分たちで考え避難ができるような訓練も行いました。校内の工事や児童数増加のため、赤坂消防署の指導・助言をいただきながら避難経路改善も行いました。ご家庭でも、防犯ブザーを点検し、故障したものや電池切れのものの対応をお願いします。安全に対する確認を怠らず、学校・保護者・地域全員で子供たちを見守りたいと考えています。遅れ去りなどの事件に巻き込まれないように遅刻や早退時は必ず保護者の付き添いやお迎えが必要であることを再度ご確認ください。よろしくお願いします。

(13)感染症対策



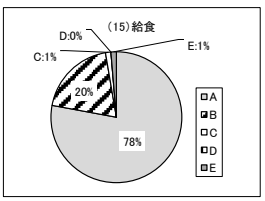
コロナ感染症対策として、ソーシャルディスタンスの確認、正しい手洗い、咳エチケット（マスクの着用）、毎朝の検温、健康観察（体調不良の症状があれば無理せず休養）、登下校、教室等の密集回避、校内、教室等の換気、教室、教具の消毒の徹底を行いました。マスクをれず場面では大人数や大声、至近距離での会話を控える、給食や休憩時の工夫など様々なところで行っています。また、全校朝会や児童集会、授業参観、保護者会なども時間やん数の分散もいたしました。
保護者の方へのお願いとして、健康状態確認カードの記入をお忘れないようにご協力ください。また、もしＰＣＲ検査を受けるなどの情報は学校までご連絡下さい。

(14)消毒・清掃・学習環境



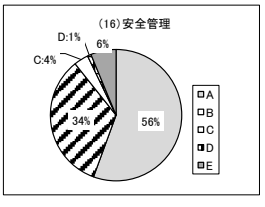
今年度は、コロナウイルス感染症対策のために消毒や掃除を徹底いたしました。音楽室や図工室など特別教室は児童の入れ替わりが多くあるので、毎時間ごとに椅子や机、その他児童の手に触れるところはすべて消毒しています。清掃は、昼休み後の手洗いうがいを徹底するため、放課後の掃除にしました。専科等特別教室は、その担当の教職員が毎日行っています。また、保護者ボランティアの皆様に放課後各教室の消毒作業のお手伝いもしていただきました。２年後の小中一貫校に伴う工事が続いています。ピロティや非常階段等狭くなったり工事の音が出たりご不便、ご迷惑をおかけしていますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

(15)給食



昨年度と同様の評価をいただきました。今年度は、感染症対策のため配膳の仕方を工夫し、手洗いや消毒を徹底しています。また、食事の仕方も全員前を向き、私語をしないなども徹底しています。しかし、子供たちもとても楽しみにしている給食なので、感謝の気持ちをもって食事のマナーを身に付けるなどの指導も行い食育についても大切にしています。今年は郷土料理にも力を入れています。また、ラッキーアイテム（星の形の人参など）を入れ、子供たちが楽しみをもって給食を食べられるように工夫しています。また、子供のリクエストから毎月の誕生日給食に取り入れたり、給食のレシピを給食のコーナーに置いたりして、より給食に親しみを持てるようにしています。その他、食物アレルギーの個別対応の仕方を改善して安全な給食の実施を心掛けています。これからも児童の健康な体づくりを考えた給食を提供して参ります。

(16)安全管理



今年度は、「わからない」という評価がかなり減り概ね良好の評価をいただきました。毎月の安全指導や、校内外の安全点検、毎日の日直の見回りなど安全を第一に行っています。来年度も１年生が３クラスになる見込みを考え、空き教室や資料室の整備を進めています。防火シャッター の前や避難経路にものを置かないなど、基本的なことを全教師で確認しながら毎月の安全点検や学期ごとに行う校内見回りなどを通して、気付いたところはすぐに修繕して参ります。常任委員会でもお話ししましたが、特にピロティの木の傾きについても安全第一に考え、伐採し、ベンチとして活用することも考えています。学級数増加に伴い、改修工事等も始まります。教育活動に支障がないように配慮し、安全管理に努めてまいります。ご不便をおかけすることもあると思いますが、ご協力ください。

上記以外にも自由意見をたくさんいただきました。いただいた意見を基にして令和2年度の教育課程や指導計画に反映させ、本校教育目標「やさしさと思いやりのある子」「よく学びよく遊ぶ子」「心と体をきたえる子」の具現化に努めます。
また、新しい課題にも取り組みながら、これからも歴史と伝統のある赤坂の地域のために教育活動を進めてまいります。
令和4年度赤坂中学校区小中一貫教育校開設に向けて、これからも幼保小中の交流連携を深めながらコミュニティ・スクールとしてPTAや地域の皆様と共に開かれた学校づくりに努めてまいります。